

本年度達成させたい目標！「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する子ども」

本年度、志免中央小学校の校長を拝命しました刀坂（とうさか）と申します。子供たちにとって「行きたい学校」「成長する学校」をつくってまいりたいと思います。よろしくお願いたします。さて、4月7日（金）に令和5年度がスタートしました。始業式では次のような話を子供たちにしました。

人が幸せを感じる時、というのは大きくまとめて4つあると言われています。

- ① 「やってみよう」と自分から働きかけるとき、夢や希望に向かって進んでいるとき
- ② 「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えられたとき、友達や地域の人のために働きかけるとき
- ③ 「なんとかなるさ」と前向きに考え、自分も友達も大切にすることができるとき
- ④ 「ありのままに～」と自分の考えや思いを作文で、数字で、音楽で、形や色で、体で表し、友達の考えや思いを大切にすることができるとき

これは、学校の目標にも関連している項目だと考えています。幸せあふれる志免中央小学校を子供たちと一緒につくっていくことで、心と身体と学びも成長できる学校になってほしいと願い、お話をしました。

また、13日（水）には1年生が入学し全校児童がそろいました。

全児童数927名です。

入学式の翌日から、4・5年生が校門前に立って自ら挨拶運動に加わり、朝から元気が出るような挨拶をしてくれています。不安そうに登校していた1年生は、校門前でおうちの方や地域の方へ「いってくるね」と手を振った後、5年生のお姉さんやお兄さんと一緒に靴箱前まで行っていたのですが、今では校門に入ってから一人で教室に入れるようになりました。教室では、6年生がお世話をしてくれます。4・5・6年生それぞれが自分で考え行動することで、1年生が安心して学校で過ごすことができている。

**～本日、PTA 総会を実施しました～学校・家庭・地域で連携・協働してまいりましょう**

4月29日（土）に学習参観とPTA総会、そして学校運営協議会を実施しました。本年度が始まり約1ヶ月が経とうとしておりますが、お子様の様子はいかがでしょう。お子様の健やかな成長を願い、保護者の皆様と情報を共有してまいりたいと思います。また、本校はCS（コミュニティ・スクール）を導入しております。コミュニティ・スクールとは、学校と家庭、地域が連携・協働し、子供の学びを充実させていく仕組みです。学校と家庭、地域と一緒に子供の「学び場」を創り、地域の絆を深めていくことで、将来の地域の担い手として育むことができると考えています。